

カリキュラムマップ：英語学専攻 博士課程後期課程

ディプロマ・ポリシー		
1	2	3
(1)英語学、英語教育学、言語文化学の各分野もしくは、複数の分野にまたがって広範かつ高度な専門知識、技能を身につけそれらを応用できる。	(1)専攻分野で研究成果を学術的な論文としてまとめ、それを国内外の学会で発表し、研究者として自立して研究活動を行う能力を身につけている。	(1)急激に変わりゆく現代社会で高度の専門性が求められる職業を遂行するための専門知識、技能を身につけている。 (2)国内外の英語学、英語教育学、言語文化学の研究領域に対し、異文化に関する知識を深め、幅広い知識や柔軟で創造的な思考を身につけ、常に情報を収集、分析し、結論を導き論文にまとめ発表できる。

NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(1)	DP3(1)	DP3(2)
1	英語学特別演習ⅠA	半期	演習	○	○	○	○
2	英語学特別演習ⅠB	半期	演習	○	○	○	○
3	英語学特別演習ⅠC	半期	演習	○	○	○	○
4	英語学特別演習ⅠD	半期	演習	○	○	○	○
5	英語学特別演習ⅠE	半期	演習	○	○	○	○
6	英語学特別演習ⅠF	半期	演習	○	○	○	○
7	英語学特別演習ⅡA	半期	演習	○	○	○	○
8	英語学特別演習ⅡB	半期	演習	○	○	○	○
9	英語学特別演習ⅡC	半期	演習	○	○	○	○
10	英語学特別演習ⅡD	半期	演習	○	○	○	○
11	英語学特別演習ⅡE	半期	演習	○	○	○	○
12	英語学特別演習ⅡF	半期	演習	○	○	○	○
13	英語学特別演習ⅢA	半期	演習	○	○	○	○
14	英語学特別演習ⅢB	半期	演習	○	○	○	○
15	英語学特別演習ⅢC	半期	演習	○	○	○	○
16	英語学特別演習ⅢD	半期	演習	○	○	○	○
17	英語学特別演習ⅢE	半期	演習	○	○	○	○

カリキュラムマップ：英語学専攻 博士課程後期課程

				ディプロマ・ポリシー			
				1	2	3	
				(1)英語学、英語教育学、言語文化学の各分野もしくは、複数の分野にまたがって広範かつ高度な専門知識、技能を身につけそれらを応用できる。	(1)専攻分野で研究成果を学術的な論文としてまとめ、それを国内外の学会で発表し、研究者として自立して研究活動を行う能力を身につけている。	(1)急激に変わりゆく現代社会で高度の専門性が求められる職業を遂行するための専門知識、技能を身につけている。 (2)国内外の英語学、英語教育学、言語文化学の研究領域に対し、異文化に関する知識を深め、幅広い知識や柔軟で創造的な思考を身につけ、常に情報を収集、分析し、結論を導き論文にまとめ発表できる。	
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(1)	DP3(1)	DP3(2)
18	英語学特別演習Ⅲ F	半期	演習	○	○	○	○
19	英語学特論Ⅰ A	半期	講義	○	○	○	○
20	英語学特論Ⅰ B	半期	講義	○	○	○	○
21	英語学特論Ⅱ A	半期	講義	○	○	○	○
22	英語学特論Ⅱ B	半期	講義	○	○	○	○
23	英語学特論Ⅲ A	半期	講義	○	○	○	○
24	英語学特論Ⅲ B	半期	講義	○	○	○	○
25	英語教育学特別演習Ⅰ A	半期	演習	○	○	○	○
26	英語教育学特別演習Ⅰ B	半期	演習	○	○	○	○
27	英語教育学特別演習Ⅰ C	半期	演習	○	○	○	○
28	英語教育学特別演習Ⅰ D	半期	演習	○	○	○	○
29	英語教育学特別演習Ⅰ E	半期	演習	○	○	○	○
30	英語教育学特別演習Ⅰ F	半期	演習	○	○	○	○
31	英語教育学特別演習Ⅱ A	半期	演習	○	○	○	○
32	英語教育学特別演習Ⅱ B	半期	演習	○	○	○	○
33	英語教育学特別演習Ⅱ C	半期	演習	○	○	○	○
34	英語教育学特別演習Ⅱ D	半期	演習	○	○	○	○

カリキュラムマップ：英語学専攻 博士課程後期課程

				ディプロマ・ポリシー			
				1	2	3	
				(1)英語学、英語教育学、言語文化学の各分野もしくは、複数の分野にまたがって広範かつ高度な専門知識、技能を身につけそれらを応用できる。	(1)専攻分野で研究成果を学術的な論文としてまとめ、それを国内外の学会で発表し、研究者として自立して研究活動を行う能力を身につけている。	(1)急激に変わりゆく現代社会で高度の専門性が求められる職業を遂行するための専門知識、技能を身につけている。 (2)国内外の英語学、英語教育学、言語文化学の研究領域に対し、異文化に関する知識を深め、幅広い知識や柔軟で創造的な思考を身につけ、常に情報を収集、分析し、結論を導き論文にまとめ発表できる。	
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(1)	DP3(1)	DP3(2)
35	英語教育学特別演習Ⅱ E	半期	演習	○	○	○	○
36	英語教育学特別演習Ⅱ F	半期	演習	○	○	○	○
37	英語教育学特論Ⅰ A	半期	講義	○	○	○	○
38	英語教育学特論Ⅰ B	半期	講義	○	○	○	○
39	英語教育学特論Ⅱ A	半期	講義	○	○	○	○
40	英語教育学特論Ⅱ B	半期	講義	○	○	○	○
41	英語教育学特論Ⅲ A	半期	講義	○	○	○	○
42	英語教育学特論Ⅲ B	半期	講義	○	○	○	○
43	言語文化学特別演習Ⅰ A	半期	演習	○	○	○	○
44	言語文化学特別演習Ⅰ B	半期	演習	○	○	○	○
45	言語文化学特別演習Ⅰ C	半期	演習	○	○	○	○
46	言語文化学特別演習Ⅰ D	半期	演習	○	○	○	○
47	言語文化学特別演習Ⅰ E	半期	演習	○	○	○	○
48	言語文化学特別演習Ⅰ F	半期	演習	○	○	○	○
49	言語文化学特別演習Ⅱ A	半期	演習	○	○	○	○
50	言語文化学特別演習Ⅱ B	半期	演習	○	○	○	○
51	言語文化学特別演習Ⅱ C	半期	演習	○	○	○	○

カリキュラムマップ：英語学専攻 博士課程後期課程

				ディプロマ・ポリシー			
				1	2	3	
				(1)英語学、英語教育学、言語文化学の各分野もしくは、複数の分野にまたがって広範かつ高度な専門知識、技能を身につけそれらを応用できる。	(1)専攻分野で研究成果を学術的な論文としてまとめ、それを国内外の学会で発表し、研究者として自立して研究活動を行う能力を身につけている。	(1)急激に変わりゆく現代社会で高度の専門性が求められる職業を遂行するための専門知識、技能を身につけている。 (2)国内外の英語学、英語教育学、言語文化学の研究領域に対し、異文化に関する知識を深め、幅広い知識や柔軟で創造的な思考を身につけ、常に情報を収集、分析し、結論を導き論文にまとめ発表できる。	
NO	科目	開講期間	授業形態	DP1(1)	DP2(1)	DP3(1)	DP3(2)
52	言語文化学特別演習Ⅱ D	半期	演習	○	○	○	○
53	言語文化学特別演習Ⅱ E	半期	演習	○	○	○	○
54	言語文化学特別演習Ⅱ F	半期	演習	○	○	○	○
55	言語文化学特論Ⅰ A	半期	講義	○	○	○	○
56	言語文化学特論Ⅰ B	半期	講義	○	○	○	○
57	言語文化学特論Ⅱ A	半期	講義	○	○	○	○
58	言語文化学特論Ⅱ B	半期	講義	○	○	○	○